

「自助」「共助」「協働」で災害に強い街づくりをめざそう！ 岸根町町内会自主防災だより（第29号）

2025年（令和7年）1月 自主防災部発行

令和7年の新しい年がスタートしています。本年もよろしくお祈りします。
災害に強い街づくりをめざして、昨年同様に岸根町町内会の皆様で、一
致協力して減災で被害軽減を図っていきましょう！

岸根町も多くの家々が増えています、共に助け合い・支え合いの心を大
切にするためにも、地域のコミュニケーションを深めていきたいですね。

今回は、防災意識を高めるために役立つご近所づきあいでの、
「隣保共助」について、考えてみませんか。



1 互近所での助け合い・支え合い

最近、高齢者のお一人暮らし家庭も多くあります。また、無人の家もみかけます。災害発生時
には安否確認が非常に重要です。日頃から、ご挨拶やお声掛けなど、負担にならない程度のおつ
気合いで、お互いの情報が手にはいります。何かあった時には、お役に立ちます。



2 町内会行事に積極的に参加しましょう！

岸根町町内会では、年間、多くの行事を計画しています。

<http://kishine.net> ⇒このQRコードで「岸根町うえぶ」が
スマホでもみられます。行事も確認できます。ご活用下さい。



行事に参加しますと、新たな発見などがあります。自分の住んでいるご近所のお知り合いや新
しい人々なども身近に感じることができます。地域との連携にも活かすことができますね！

